

【本の要約サービス「flier」5月 月間ランキング】

1位は今話題の「ユニクロ経営書」

PIVOTプロデューサー国山ハセン氏の初著書もTOP10入り

全国約230店舗での書店フェアも開催

累計会員数116万人を突破した本の要約サービス「flier（フライヤー）」を運営する株式会社フライヤー（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO 大賀康史）は、2024年5月のビジネス書月間ランキングを発表しました。



今回、見事1位に輝いたのは、『ユニクロ』（杉本貴司／日経BP）でした。本書は、内気で無気力だった青年が、いかにして稀代の経営者「柳井正」になったのか、そして、どのようにして「ユニクロ」は生まれたのか、その謎をひもといていく今話題の一冊です。

TOP10には、Xフォロワー211万人超のTestosterone氏や、元TBSアナウンサーで、現在PIVOTプロデューサー兼MCを務める国山ハセン氏など、話題の人物の著書もランクインしました。

本ランキングは、flierの有料会員を対象に、スマートフォンアプリおよびウェブのアクセス数（紹介書籍の要約閲覧数）を合算し順位付け。集計期間は、2024年4月25日～2024年5月24日です。

flierユーザー閲覧数 月間ランキングTOP10 (2024年5月)

順位	タイトル／著者／出版社
1	『ユニクロ』（杉本貴司／日経BP）
2	『いつのまにか億り人になれる超マネーハック』（品田一世／KADOKAWA）
3	『君はなぜ働くのか』（永松茂久／フォレスト出版）
4	『天才読書』（山崎良兵／日経BP）
5	『科学的根拠に基づく最高の勉強法』（安川康介／KADOKAWA）
6	『ストレスゼロの生き方』（Testosterone／きずな出版）
7	『生成AIで世界はこう変わる』（今井翔太／SBクリエイティブ）
8	『職場問題グレーゾーンのトリセツ』（村井真子／アルク）
9	『新版「空腹」こそ最強のクスリ』（青木厚／アスコム）
10	『アタマがよくなる「対話力」』（国山ハセン／朝日新聞出版）

今回の月間ランキングに基づいたフェアが、イオングループの「未来屋書店」など全国38都道府県、約230店舗の書店にて2024年7月より開催予定です。開催期間や展開書籍・点数は、各店舗によって異なります。

2024年5月 ビジネス書月間ランキング1位 『ユニクロ』著者・杉本貴司氏 コメント

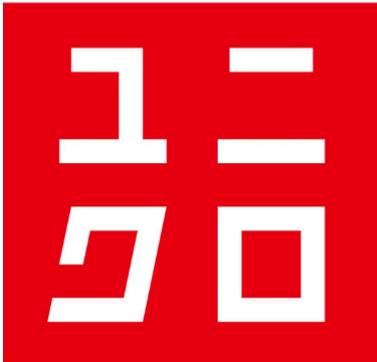
寂れた商店街の紳士服店から生まれたユニクロは、どうやって世界的な巨大アパレル企業へと駆け上がったのか。産業史に残るであろう足跡を丹念に追うと、見えてきたのは数々のチャレンジと挫折の繰り返しでした。

もがき続けた若き柳井正氏の暗黒時代、「できるわけがない」という嘲笑との戦い、何度も跳ね返された世界への挑戦、そして会社が成長するたびにはびこる大企業病や数々の矛盾——。いくつもの逆境を乗り越えてきた柳井氏も、原点をたどれば「寝太郎」と呼ばれた無気力青年だった。

なにが柳井氏を変えたのか。突然、「世界一」を目指して猛烈に突き進み始めたきっかけはなんだったのか。柳井氏の野望を支えたのはどんな人々だったのか。その歩みにはどんな葛藤や突破口が存在したのか。

そこから見えてきたのは、一種の希望だというのが私なりの見解です。決してひとりの天才によってなされたマジックの類いではなく、誰の手の中にも存在するはずの物語だということです。

構想から6年余り。実際に着手してから完成までに3年近くを要しました。波瀾万丈のユニクロの物語を約500ページに詰め込みました。



ユニクロ 杉本貴司

柳井正と同志たち、その悪戦苦闘の物語

地方のさびれた商店街の紳士服店は、いかにして世界企業に駆け上ったのか。真実に迫る。

日本経済新聞出版



フライヤーとは？

ビジネス書を中心とした本の内容を「1冊10分」に要約してアプリやWEBで閲覧できるサービス。新刊を中心に旬の本や既刊の名著を毎日、年間365冊以上配信しており、現在3,600冊以上の本を読むことができます。全国で410店舗以上の書店にフライヤー棚を設置しています。



書店フェア

「ネットとリアル書店の融合」をテーマに、書店と連携した企画です。各書籍のPOPに付けたQRコードをスマートフォンで読み取れば、通常は有料の要約文を、どなたでも無料で本に触れずに「立ち読み」ができます。本の大筋を捉えてもらうことで、来店者の興味を高め、“いま出会うべき本”を選べる仕組みです。2024年7月1日（月）から各店で順次開始し、2024年7月31日（水）まで開催予定です。（開始日や開催期間は各書店によって異なります）



<開催概要>

■期間

2024年7月1日（月）～2024年7月31日（水）※開始日や開催期間は各書店によって異なります

■営業時間

各店舗の営業時間に準ずる

■開催店舗

<北海道>

- ・未来屋書店：琴似店、発寒店、桑園店、アシーネ麻生店、苫小牧店

<岩手県>

- ・未来屋書店：矢巾店
- ・TSUTAYA：MORIOKA TSUTAYA

<宮城県>

- ・未来屋書店：新利府南館店、石巻店、古川店、名取店
- ・蔦屋書店：イオンタウン仙台泉大沢店、アクロスプラザ富沢西店

<秋田県>

- ・未来屋書店：秋田店、大曲店、能代店

<山形県>

- ・未来屋書店：天童店

<福島県>

- ・岩瀬書店：八木田店プラスゲオ、ヨークベニマル福島西店、鎌田店
富久山店プラスゲオ、会津若松駅前店
- ・みどり書房：桑野店、TSUTAYA BOOKSTORE 福島南店、イオンタウン郡山店
白河店、二本松店、TSUTAYA BOOKSTORE AIZU

<茨城県>

- ・未来屋書店：つくば店、下妻店、水戸内原店、土浦店
- ・蔦屋書店：ひたちなか店、龍ヶ崎店

<栃木県>

- ・未来屋書店：佐野新都市店、小山店、栃木店

<群馬県>

- ・未来屋書店：高崎店
- ・蔦屋書店：伊勢崎平和町店、伊勢崎茂呂店、太田店、前橋吉岡店、伊勢崎宮子店、
前橋みなみモール店

<埼玉県>

- ・未来屋書店：北浦和店、大井店、羽生店、レイクタウン店、せんげん台店、北戸田店、春日部店
上尾店、川口店
- ・蔦屋書店：熊谷店、滑川店、川島インター店、フォレオ菖蒲店、本庄早稲田店、東松山店
- ・須原屋：川口前川店

<千葉県>

- ・未来屋書店：新浦安店、市川妙典店、津田沼店、新松戸店、成田店
ボンベルタ成田店、幕張店、マリンピア店、幕張新都心店、鎌取店、銚子店
柏店、八千代緑が丘店、木更津店

<東京都>

- ・未来屋書店：日の出店、東久留米店、多摩平の森店、品川シーサイド店、碑文谷店
- ・啓文堂書店：高幡店
- ・丸善：有明ガーデン店
- ・蔦屋書店：八王子みなみ野店、南大沢店、八王子橋原店、稻城若葉台店、練馬春日町店

<神奈川県>

- ・未来屋書店：アシーネ金沢八景店、天王町店、海老名店、相模原店
- ・啓文堂書店：鶴川店、稻田堤店
- ・蔦屋書店：港北ミナモ店、青葉奈良店、厚木下依知店

<新潟県>

- ・未来屋書店：新潟南店
- ・蔦屋書店：新潟中央インター店、小針店、長岡新保店、ベルパリレ寺尾店、佐渡佐和田店
県央店、アクロスプラザ美沢店、長岡古正寺店、六日町店、新発田店、柏崎岩上店
新潟万代、小出店、新津店、竹尾インター店、上越インター店、河渡店
新通店、横越バイパス店、長岡花園店、高田西店

<富山県>

- ・未来屋書店：となみ店

<石川県>

- ・未来屋書店：杜の里店

<福井県>

- ・勝木書店：SuperKaBoS 新二の宮店

<山梨県>

- ・未来屋書店：甲府昭和店

<長野県>

- ・未来屋書店：佐久平店、松本店

- ・三洋堂書店：駒ヶ根店

- ・蔦屋書店：諏訪中洲店、長野徳間店、上田大屋店、長野川中島店、佐久平店、佐久野沢店
上田しおだ野店、大町店、須坂店、中野店、千曲屋代店

<岐阜県>

- ・未来屋書店：各務原店

- ・三洋堂書店：土岐店、ルビットタウン高山店、みのかも店、新関店、アクロスプラザ恵那店、
各務原店、たじみ店、垂井店、下恵土店、瑞浪中央店、市橋店、芥見店

- ・カルコス：本店、各務原店、穂積店

<静岡県>

- ・未来屋書店：浜松市野店

- ・蔦屋書店：静岡本店

<愛知県>

- ・未来屋書店：木曽川店、岡崎店、常滑店、東浦店、長久手店、八事店、ナゴヤドーム前店
新瑞橋店、熱田店、大高店

- ・三洋堂書店：豊川店、知立店、半田店、鳥居松店、清洲店、大田川店、乙川店、いりなか店
新開橋店、城山店、志段味店、江南店、当知店、よもぎ店、碧南店、香久山店

- ・あおい書店：西尾店

- ・カルコス：扶桑店

<三重県>

- ・未来屋書店：鈴鹿店

- ・三洋堂書店：富田店、桑名店、星川店、白塚店、名張店、生桑店

<滋賀県>

- ・三洋堂書店：近江八幡店

<京都府>

- ・未来屋書店：久御山店、高の原店

<大阪府>

- ・未来屋書店：茨木店、高槻店、四條畷店、大日店、りんくう泉南店、大阪ドームシティ店

<奈良県>

- ・三洋堂書店：橿原神宮店、桜井店、香芝店

<和歌山县>

- ・未来屋書店：和歌山店

<鳥取県>

- ・今井書店：錦町店、湖山店、倉吉店

<島根県>

- ・今井書店：学園通り店

<岡山県>

- ・未来屋書店：岡山店

<山口県>

- ・未来屋書店：防府店

- ・明屋書店：MEGA新下関店

<高知県>

- ・未来屋書店：高知店
- ・TSUTAYA：中万々店、南国店、高岡店、四万十店

<福岡県>

- ・未来屋書店：大野城店、アシーネマリナタウン店、福岡伊都店、笹丘店、香椎浜店、福津店
八幡東店
- ・BOOKSあんとく：みずま店
- ・TSUTAYA：上津店

<熊本県>

- ・BOOKSあんとく：あらお店、やまが店

<大分県>

- ・TSUTAYA：別府上人ヶ浜店

<宮崎店>

- ・未来屋書店：宮崎店

<鹿児島県>

- ・未来屋書店：鹿児島店、姶良店

**累計会員数116万人突破
ビジネス書1冊の大筋を10分で理解できる、書籍要約サービス「flier」
要約は3,600冊超え、ビジネスパーソンの“スキマ時間”活用に一役**

株式会社フライヤーは、本の要約サービス「flier（フライヤー）」を運営する、ITベンチャー（2013年6月設立）です。最大の特長は「書評（レビュー）」ではなく「要約」である点です。書き手の主観が入る書評とは異なり、著者の主張や論理（重要ポイントや全体像）を忠実にまとめ、読者に伝えます。書評でないため、出版社と著者から要約の許可を得る必要があり、要約した原稿にも目を通してくださいなどで、高品質なサービスを提供しています。

要約の文字量は4,000字ほどで、10分程度で読める工夫をしています。flierには、新刊（掲載書籍の8割）を中心に、毎日要約文をアップ。現在3,600冊超（2024.5）を掲載しています。要約記事は自社の編集者に加えて、経験豊富な外部ライター約50人が作成します。

サービスは、出版社や書店からも好評です。要約を読み終えた人の15～20%がアマゾンなどのECサイトへアクセスします。多くの出版社から「書籍の売り上げが上がった」「増刷になった」といった評価を得ています。

本を通じてあらゆる人が知や教養を深め、読書や本の文化の裾野を広げることに貢献している点を評価され「2023年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

書店チェーンでは、書籍のPOPに付くQRコードから、フライヤー内の要約ページを“立ち読み”できる施策を展開し、対象書籍の売り上げを伸ばしています。この実績が評価され、大手書店と「フライヤー棚」を設置したフェアを協業しています。

利用者は、通勤や休憩時といったスキマ時間を有効活用し、効率よくビジネスのヒントやスキル、教養を身につけたい知的好奇心の旺盛なビジネスパーソンです。

最近は、社員教育の一環として法人契約する企業も増え続けています。また、AIの音声読み上げ機能や、ユーザー同士で要約から得た学びを情報交換（シェア）するSNSサービスなど、新たな施策も好調です。日本的人事部「HRアワード2021」ではプロフェッショナル部門の人材開発・育成部門で「flier法人版（現：「flier business」）」が最優秀賞を受賞しました。

【会社概要】

社名	株式会社フライヤー	設立	2013年6月4日
代表	代表取締役CEO 大賀康史	従業員数	57名（2024/5）
本社	東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル8F		
事業内容	本の要約サービス「flier（フライヤー）」の開発・運営 (https://www.flierinc.com/)		
サービス プランと 月額料金	<p><flier business> 100アカウント月額105,600円（税込）※別途初期費用</p> <p><flier個人利用> ゴールドプラン2,200円、シルバープラン550円、無料プラン（税込） ゴールドと学割は全ての書籍の要約文が読み放題、シルバーは毎月5冊まで読める</p>		

報道各位からのお問い合わせ先

株式会社フライヤー プロモーション担当：井手、川上

TEL : 03-6212-5115 MAIL : pr@flierinc.com